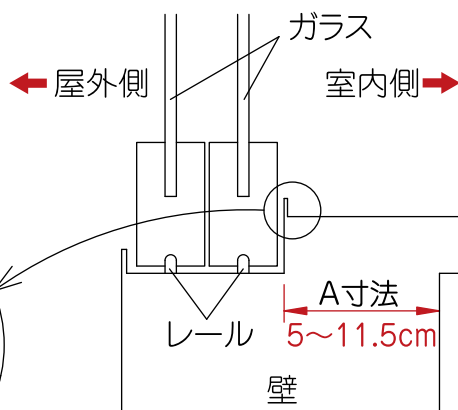


取り付け可能な窓枠の確認方法

重要

A寸法とB寸法がそれぞれ範囲に適合する場合に取付けが可能です。
寸法が外れる場合は取付け出来ません。

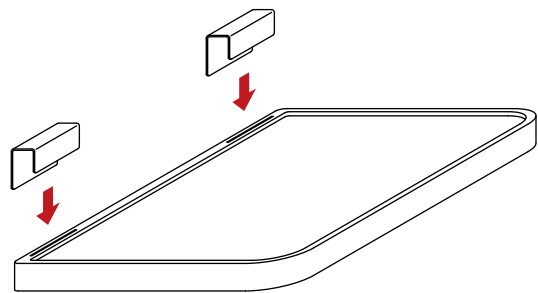


拡大図

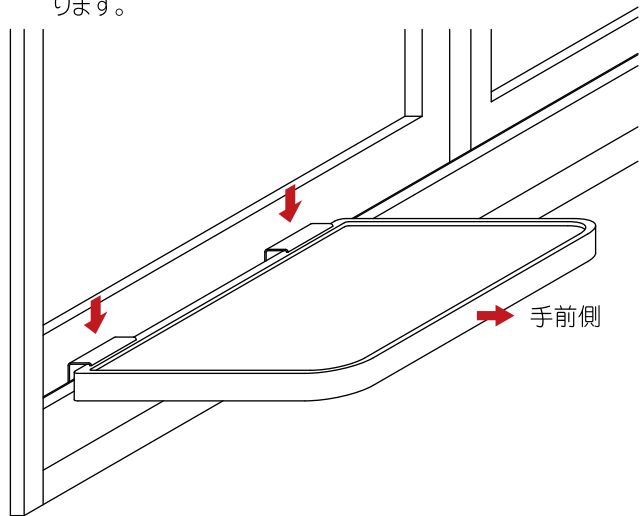
窓枠を横から見た断面図

組み立て方法

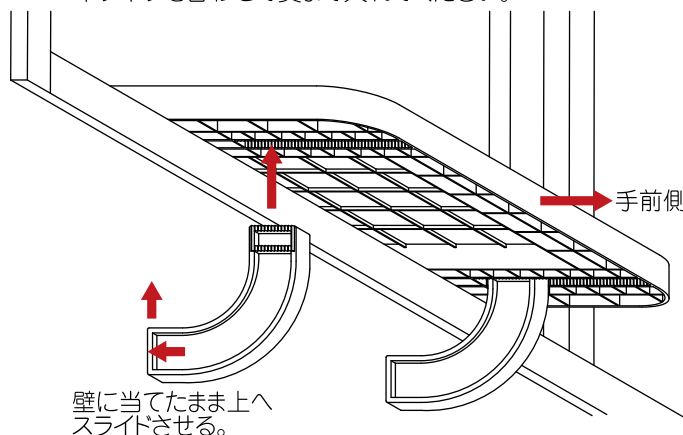
手順1 棚板にフックを2ヶ所差し込みます。(方向注意)



手順2 フックを溝に引っかけるように窓枠に置いて手前に引っぱります。

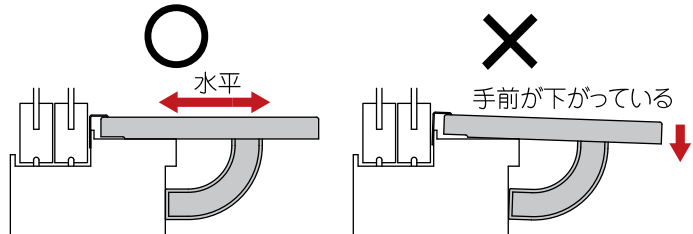


手順3 棚板を手前に引っぱった状態で、アームの端を壁に当てたまま上にスライドさせて、棚板裏面のギザギザと、アームのギザギザを合わせて奥まで入れてください。



壁に当てたまま上へスライドさせる。

手順4 横から見て棚板が水平になるように差し込み位置を微調整してください。
※棚板の手前が下がった状態で物を載せると、脱落する場合があります。



※アームが奥まで差し込んであるか、確認してください。
※棚板を軽く上から押さえて、脱落しないことを確認してからご使用ください。

⚠使用上の注意事項

- この商品は屋内用です。
- 棚を設置した状態では窓の開閉はしないでください。脱落やサッシに傷が付く場合があります。
- アームは必ず奥まで差し込んでください。脱落の原因になります。
- 棚板の手前が下がった状態でものを載せないでください。
- 浴室のような湿度の高い所では使用しないでください。
- 万一に備え、危険物、貴重品、破損の恐れのあるものなどは載せたり、その周辺に置かないでください。
- 必ず表示耐荷重の範囲内で使用してください。(耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。)
- 荷重は急激にかけないでください。
- 発熱器具、燃焼器具などを棚に載せたりしないでください。
- 消臭剤、芳香剤、化粧品、整髪料、酸性またはアルカリ性洗剤、油脂、また、ベンジン・シンナーなど有機溶剤の付着は変質劣化の原因になります。直ちに取除いてください。
- 定期的に点検し、異常やひび割れなどが発生した場合は直ちに使用をおやめください。
- 天災などの不可抗力や、改造・経年劣化または誤った使用方法による破損・事故などに対する補償等はいたしかねます。

- ※品質向上のため予告なく仕様及び外観を変更することがありますので予めご了承ください。
- ※製品につきましては万全を期しておりますが、万一不良品などがございましたらお手数ですが下記連絡先までご連絡いただけますようお願い申し上げます。
- ※印刷の都合上、色調は実物と異なる場合もございます。

材質表示
棚板・アーム…PP樹脂
フック…鉄製・エポキシ樹脂粉末塗装
MADE IN CHINA 031412N

